









会津スタディ◎ツーリズム ガイド

AIZU study tourism guide



会津のスタディ・ツーリズム

福島県会津若松市は、豊かな自然風土と長い歴史が培った文化を持つ、会津地方の中心都市です。
自然の恵みを活かした農業や、酒造りや漆器など伝統的なものづくり、
戦後日本の電力需要を支えてきた水力発電の歴史や、様々な種類の再生可能エネルギー。
そうした文化や産業を背景として、現在ではスマートシティ会津若松などの新たな取り組みが始まっています。
古いものと新しいもの、特色のある産業。
会津地域は様々な学びのニーズにお応えします。

会津地域の産業観光

会津の産業は、地名の「津」（＝水の集まる地）が表すとおり、豊富な水資源が始まりでした。

肥沃な土壌に恵まれた土地で、米を中心とする農産業が会津を豊かに潤し、戦国時代の蒲生氏郷公が、会津清酒や会津漆器、会津絵ろうそくなどの現在の会津が誇る伝統産業の礎を築きました。

近代では、只見川・戸ノ口・大川水系の水力発電が、電力供給により日本の経済成長を支え、現代は地熱発電、木質バイオマス発電、風力発電、太陽光発電の施設も建設され、再生可能エネルギー産業もとても盛んです。

また、近年では、豊富で清らかな水を利用した半導体産業が立地し、そこから会津大学を中心とした情報関連産業も集積されました。さらに、「アナリティクス産業の集積」「ICTの活用」という最先端の技術を活用したまちづくりの取り組みである「スマートシティ会津若松」も始まっています。

歴史と最先端が同居する会津地域で、スタディ・ツーリズムをお楽しみ下さい。

会津地域の産業観光のポイント

再生可能エネルギー&ICT



伝　統　産　業



もの　づく　り



産　業　遺　産



スマートシティ





産業観光のご案内

再生可能エネルギー
伝統産業
ものづくり
産業遺産

産業観光とは、歴史的・文化的に価値のある産業文化財（工場跡など）や稼働中の工場・工房、またそこで生産された製品など、地域独自の産業に関連する資源を通して、モノづくりや地域の歴史にふれる学びの体験です。

産業を知ることは、地域を知ること。ここでは会津地域の特色ある産業観光スポットの一部をご紹介します。

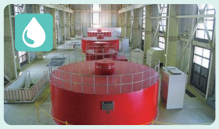
※状況により、見学内容の変更や見学受入を中止する場合があります。予めご了承ください。

再生可能エネルギー》再生可能エネルギー

会津地域はもともと只見川・戸ノ口・大川水系の水力発電の歴史が深く、電力供給により日本の経済成長を支えてきました。近年では地熱、木質バイオマス、風力、太陽光の発電所も建設され、様々な種類の再生可能エネルギー産業が立地しています。また、「スマートシティ会津若松」に代表されるＩＣＴを活用した取り組みも進められています。

水力発電　地熱発電　風力発電　太陽光発電
木質バイオマス発電

猪苗代第一発電所　要予約



見学の内容 水力発電所の見学　所要時間 約1時間
費用 無料　WEB https://www.tepco.co.jp/rp/
住所 会津若松市河東町八田粟畑 2
問合 0242-22-4618 東京電力リニューアブルパワー株式会社 猪苗代事業所

日時・条件 4月～11月（土日祝日を除く）／10:00～15:00
見学可能人数：概ね10名から概ね80名　見学対象：教育見学を優先案内

大正3年に使用開始された発電所です。国内初の特別高圧長距離送電発祥の地として、また、首都圏への送電を行った、日本の電力開発の歴史的な重要スポットとなっています。猪苗代湖から流れる日橋川流域の最上流の発電所です。平成28年度日本遺産に認定された『未来を拓いた「一本の水路」』の構成施設になっています。

大川ダム　要予約



見学の内容 管理棟、ダム内部の見学　所要時間 約1時間
費用 無料　WEB http://www.hrr.mlit.go.jp/agagawa/index.html
住所 会津若松市大戸町大字大川字李平乙 121
問合 0242-92-2839

日時・条件 4月～11月／資料館9:00～16:00

重力式コンクリートと、ロックフィルを組み合わせたコンバインダムで、洪水調節・上水道用水確保・発電の役割を持っています。ダムの資料館も併設し、広い公園は憩いの場にもなっています。（見学は事前予約制となっておりますので、事前のお問い合わせをお願いします）

猪苗代第二発電所　要予約



見学の内容 水力発電所の見学　所要時間 約1時間
費用 無料　WEB https://www.tepco.co.jp/rp/
住所 会津若松市河東町八田字大林 82-1
問合 0242-22-4618 東京電力リニューアブルパワー株式会社 猪苗代事業所

日時・条件 4月～11月（土日祝日を除く）／10:00～15:00
見学可能人数：概ね10名から概ね80名　見学対象：教育見学を優先案内

猪苗代第二発電所は、1918年（大正7年）に運転を開始した発電所です。建物は東京駅を設計した辰野金吾が設計監修し、自然とマッチした赤煉瓦の外壁が特徴です。建物や電気設備の一部は当時の姿を残しており、現在も使用しています。電気の仕組みや発電の歴史なども学ぶことができます。平成28年度日本遺産に認定された『未来を拓いた「一本の水路」』の構成施設になっています。

東北電力株式会社 第二沼沢発電所　要予約



見学の内容 水力発電所の見学　所要時間 約1時間30分
費用 無料　WEB https://www.tohoku-epco.co.jp/power_plant/water.html
住所 金山町沼沢字倉前（沼沢トンネル内）
問合 0242-26-5625

日時・条件 4月～12月中旬／9:30～16:00

沼沢湖を上池、只見川の宮下調整池を下池とし、その間の落差214mを利用して発電を行う最大出力46万kWの東北電力最大の揚水式発電所です。

東山ダム　要予約



見学の内容 施設内の見学　所要時間 約1時間
費用 無料　WEB https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41340a/higashiyamadam.html
住所 会津若松市東山町大字湯本字境沢山 334-2
問合 0242-27-9400

日時・条件 土日祝日、年末年始は不可／平日9:00～16:30
状況次第で見学内容を見直す可能性があります

東山ダムは、湯川総合開発の一環として、一級河川阿賀野川水系湯川に建設された多目的ダム（重力式コンクリートダム）です。主な目的は、洪水調節、既得用水の安定化・河川環境の保全、上水道用水の供給、放流水を利用した管理用水力発電となっています。

株式会社グリーン発電会津　要予約



見学の内容 木質バイオマス発電所の見学　所要時間 約1時間
費用 一人1,000円（資料代）　WEB http://gh-aizu.co.jp/
住所 会津若松市河東町工業団地１番地１
問合 0242-75-2220

日時・条件 要問い合わせ

株式会社グリーン発電会津は、山林に残置されてきた山林未利用材を主燃料とし、作られた電気を電力会社の送電網を使用してお客様に供給する発電事業者です。木質バイオマス発電設備は平成24年7月に商業運転を開始しました。出力は5,700kW

コスモエコパワー株式会社 会津若松ウィンドファーム　要予約



見学の内容 風力発電の見学　所要時間 約30分
費用 無料　WEB https://cosmo.eco-power.co.jp/hatudensho/26_aizuwakamatsu.html
住所 会津若松市東山町地内
問合 03-5487-8560

日時・条件 4月下旬～11月中旬の平日

会津若松市の中央部を南北に走る背あぶり山尾根部に立地する風力発電所です。市内初の風力発電所として、平成27年2月に運転を開始しました。（出力16,000キロワット（2,000キロワット×8基））

雄国太陽光発電所　要予約



見学の内容 太陽光発電所の見学　所要時間 約1時間
費用 大人一人1,000円 小学・中学・高校生は無料
WEB https://aipower.co.jp/　住所 喜多方市熊倉町新合字休石地内
問合 0241-23-2500 会津電力株式会社

日時・条件 個人、少人数グループはHPの個人見学受付日カレンダーをご確認下さい。団体につきましては、見学ご希望日をお知らせください。※冬期間（12月～春まで）は見学不可。

会津電力株式会社が運営するメガソーラー発電所です。再生可能エネルギー体験学習施設が隣接しており、小水力発電や風力発電体験ができます。アニメDVDで再生可能エネルギーについて楽しく学べます。

東北電力株式会社　柳津西山地熱発電所PR館　団体は要予約



見学の内容 地熱発電所のPR館見学　所要時間 約30分
費用 無料　WEB https://www.tohoku-epco.co.jp/pr/fukushima/yanaizu.html
住所 柳津町
問合 0241-43-2634

日時・条件 4月～12月15日まで／休館日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）／9:30～16:00
団体で見学の場合は1週間前までにお電話で申込みください

柳津西山地熱発電所に隣接するPR館は、熱のミュージアム。熱は一体どこからくるのか、どんな仕事をするのか、熱に関するさまざまな不思議を遊びながら学べる施設です。また、柳津町の自然や歴史なども紹介しております。

東北電力奥会津水力館 みお里(MIORI)



見学の内容 水力発電のPR施設見学　所要時間 約2時間
費用 無料　WEB https://okuaizu-suiryokukan.jp/
住所 金山町大字中川字上居平 933
問合 0241-42-7771

日時・条件 10:00～16:30(最終入館時間は16:00)
休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)

水力発電の仕組みや只見川水系における電源開発の歴史、水力発電をはじめとする当社の再生可能エネルギーの活用に向けた取り組みやエネルギーミックスなどについて学べる展示のほか、絵画と大型ステンドグラスの展示を通して只見川や奥会津地域の魅力を伝えるギャラリー、画家としても活躍する片岡鶴太郎氏による地元名産品をテーマとした絵画等の展示、只見川の電源開発に尽力した白洲次郎氏にまつわる展示などを設置しております。

会津若松太陽光発電所

要予約



見学の内容 太陽光発電所の見学　所要時間 約20分
費用 無料
住所 会津若松市河東町八田字大野原358番1、361番、485番
問合 0242-27-1512 三立道路株式会社

日時・条件 4月～11月(太陽が出ている時)

会津若松市河東町の太陽光発電所です。最大出力570kwで、標高500mを超える高地に設置されています。戊辰の役で白虎隊が奮戦した古戦場の石碑が近く(徒歩3分)にあります。

伝統産業 伝統産業

蒲生氏郷公が礎を築いた、今も輝きを放つ伝統産業。
世界から高い評価を受ける「会津清酒」の酒蔵見学をはじめ、「会津漆器」・「会津絵ろうそく」・「会津木綿」の工房見学など、職人さんのこだわりを直接伺ったり、伝統の技を体験できるのが魅力です。

※ここに掲載しているのは一部で、他にもたくさんの魅力的な施設がありますので、詳しくはお問い合わせください。

酒造り　漆器　会津木綿　絵ろうそく　陶芸
赤べこ絵付け　からむし織

末廣酒造 嘉永蔵

団体は要予約



見学の内容 酒蔵の見学　所要時間 約30分
費用 無料　WEB https://www.sake-suehiro.jp/
住所 会津若松市日新町 12-38
問合 0242-27-0002

日時・条件 定休日 毎月第2水曜日／年末年始は不可
11:00～16:00まで1時間ごとにスタッフの案内あり

末廣酒造は、嘉永三年(1850)の創業で、明治時代には杜氏による酒造りを福島県で初めて実現。大正時代には山廃造りの創始者、嘉儀金一郎氏による「山廃造り」の試験醸造を試み、現在まで伝承されている歴史ある蔵元です。酒づくりの行程や、酒づくりの歴史、昔の住まいなどを説明を聞きながら見学することができます。

榮川酒造株式会社

要予約



見学の内容 酒蔵の見学　所要時間 約20分
費用 無料　WEB http://www.eisen.jp/website/
住所 磐梯町大字更科字中曽根平 6841-11
問合 0242-73-2300

日時・条件 定休日 水曜日／10：00～16：30

榮川酒造株式会社は日本名水百選のひとつである磐梯西山麓湧水群の清冽な地下水を仕込み水として使用しています。この水に惚れ込み、この地に蔵を移してまで造った酒は、甘味・辛味・酸味・苦味・渋味の五味が絶妙なバランスで組み合わされ、深みのある味わいを醸し出しています。環境に恵まれたこの地での酒造りに関する説明を聞きながら見学することができます。

鈴善漆器店

要予約



見学の内容 会津塗伝承蔵の見学、蒔絵体験
所要時間 見学 約20分　体験 1時間～
費用 体験:1,900円～　WEB https://suzuzen.com/
住所 会津若松市中央１丁目 3-28　問合 0242-22-0680

日時・条件 定休日 元日／営業時間はお問い合わせ下さい

400年以上前の天正18年(1590)に本格的に始まった会津塗り。鈴善漆器店は創業200余年、独自の技法を受け継ぐ職人たちの手で、堅固で美しく使いやすい会津漆器を作り続けています。

漆器工房 鈴武

要予約



見学の内容 漆器完成までの製造現場を沿って見学
所要時間 見学 約10分　体験 約1時間
費用 見学 無料　体験 1,100 円～
WEB http://www.suzutake.net
住所 会津若松市門田町一ノ堰土手外 1943-4　問合 0242-27-9426

日時・条件 年中無休／9:00～15:00(体験は13:30ご来店まで)※臨時休業の場合あり※体験のみ予約必要

鈴武は木製漆器専門工房の見学と、製造直売の施設です。製造現場では、工程に沿って職人の作業風景を見ることができ、漆器の歴史や製造工程、職人の技術を間近で見学できます。また、蒔絵体験教室も行っていて、直売施設ではお得な価格で本物の漆器を購入できます。

会津絵ろうそく

要問合



見学の内容 絵ろうそく絵付け体験　所要時間 体験 約1時間
費用 要お問合せ
住所 会津若松市
問合 0242-23-8000（会津若松観光ビューロー）

日時・条件 要問合せ

宝徳年間(1450頃)、領主葦名盛信が漆樹の栽培を奨励したことに始まり、蒲生氏郷や保科正之が保護奨励したことで本格的に作られるようになりました。主に神仏用や結婚式などで飾られ、武家社会で珍重された高級品でした。現在も複数の店舗で絵付け体験が可能です。

会津木綿

要問合



見学の内容 会津木綿織元の見学　所要時間 約30分
費用 要お問合せ
住所 会津若松市
問合 0242-23-8000（会津若松観光ビューロー）

日時・条件 要問合せ

約400年の歴史を持つ会津木綿は、木綿平織の堅牢な織物で、古くから普段着・仕事着の実用的な用途に使われてきました。現在も昭和初期の豊田式織機を使いシンプルな縞柄で色合いも豊富。会津の風土に根付いた織物として多くの人に愛されています。

会津慶山焼

要予約



見学の内容 陶芸体験
所要時間 陶芸体験 手びねり 約60分 ／絵付け体験 約40分
費用 手びねり体験1,210円 ／絵付け体験825円～
WEB http://www.keizanyaki.com/
住所 会津若松市東山町大字石山字天寧 67　問合 0242-26-2507

日時・条件 年中無休／受付時間9:00～16:30(体験受付)

慶山焼は文禄元年(1592年)会津藩主・蒲生氏郷公が黒川城(のちの鶴ヶ城)の屋根瓦をつくるために、慶山の地に窯場を築き、瓦を焼かせたのがはじまりとされています。その長い歴史は一度途絶えてしまいましたが、その後復活させ、現在も伝統的な灰釉を使った日常使いの器を作り続けています。また、福島県伝統的工芸品に指定されています。

小原酒造

団体は要予約



見学の内容 酒蔵見学、試飲　所要時間 約10分
費用 無料　WEB http://www.oharashuzo.co.jp/
住所 喜多方市字南町2846
問合 0241-22-0074

日時・条件 通年9:00～17:00まで／見学最終受付は16:40まで

モーツァルトを聞かせて熟成させた音楽酒「蔵粋」をはじめとした、飯豊山の湧き水を使用した日本酒を作る享保2年(1717年)創業の歴史ある蔵元です。明治10年に建設された酒蔵の見学をすることもでき、試飲も可能です。

ほまれ酒造

団体は要予約



見学の内容 酒蔵見学　所要時間 約20分
費用 無料　WEB https://www.aizuhomare.jp/
住所 喜多方市松山町村松字常盤町2706
問合 0241-22-5151

日時・条件 木曜日を除く 9:00～16:30まで／年中無休(年末年始を除く)／団体の場合は要予約
ガイド付案内開始時間:10:30・11:30・14:30ガイド付見学が不可の日もあります

大正7年(1918年)に創業された県内でも有数の規模を誇る酒蔵です。酒蔵見学では1200石(約22万ℓ)もの巨大な仕込みタンクや瓶詰工程など、酒造りの現場を見学できるほか、併設されている直売店「雲嶺庵」では1300坪にも上る広大な日本庭園を眺めながら、新鮮でおいしい日本酒を試飲することができます。

笑美 ㈲荒井工芸所

要予約

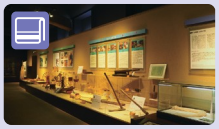


見学の内容 製作現場見学(一部工程のみ)・赤べこ絵付体験
所要時間 約80分(見学約20分・体験約60分)
費用 1,100円(体験込み)
WEB https://warabi-akabeko.com/
住所 会津若松市中央１丁目 5-13　問合 0242-24-0020
日時・条件 5・6・9・10月のみ実施／5名～

今では貴重になってしまった全行程手作りでの赤べこを製作している会社です。和紙を何枚も張り重ねて形づくる荒井工芸所の赤べこは、同じ種類のものでも重みや触り心地が違い、手作りならではの良さが感じられます。昭和天皇皇后両陛下がお買い上げくださったこともあり、赤べこが全国区になる火付け役になったと言われています。

からむし工芸博物館(道の駅 からむし織の里しょうわ)

要予約



見学の内容 縄文時代より受け継がれてきた「からむし織り」の歴史などを見学できます。
所要時間 約30分　費用 小中学生150円　高校生以上300円
WEB https://www.karamushi.co.jp/michinoeki.html
住所 大沼郡昭和村佐倉字上ノ原1番地　問合 0241-58-1677
日時・条件 無休(9:00～17:00)都合により臨時休業する場合があります
年末年始休館及び臨時休館する場合があります

昭和村は、江戸時代より上布用からむし(苧麻)の産地です。からむし工芸博物館では、栽培に関する資料や、織りに使われる生産用具などを展示しています。600年もの間、代々受け継がれてきたからむしの歴史について学ぶことができます。

喜多の華酒造(煉瓦煙突)

要予約



見学の内容 酒蔵見学　所要時間 約15分
費用 無料　WEB http://www.kitano87.jp/
住所 喜多方市前田 4924
問合 0241-22-0268
日時・条件 10:00～16:00(元旦休み、酒造りの時期を除く)
20名まで　３日前までに要予約

大正8年創業の酒蔵です。現存する煉瓦煙突はかつて酒を仕込む際に使われていました。酒蔵見学も行っており、現場のスタッフさんが酒造りについて丁寧に説明してくれるほか、試飲もできます。煉瓦煙突は平成20年度に経済産業省の「近代化産業遺産群続33」に認定されました。

ものづくり

ものづくり

100年以上の歴史を誇る仏具メーカーや、CLT建築物、ランドセル工場に精密機械の工場など、会津のものづくりは勤勉で頑固な会津人によって養われた高い技術力が魅力です。

アドリア北出丸カフェ＆エネマネハウス・母の家2030

要予約



見学の内容 CLT建築物の概要及び地場木材利用活用普及の事業説明会
所要時間 約1時間～約1時間30分
費用 事業説明会のお申し出の際は、アドリア北出丸カフェでお一人様１品以上のご注文をお願いいたします。
WEB https://www.adoken.co.jp/
住所 会津若松市追手町 4-28　問合 0242-27-3600(担当:菅家)
日時・条件 通年(平日のみ)／カフェ営業時間:火曜～日曜日10:00～18:00(L.O.17:30)

アドリア北出丸カフェは、日本で初めてCLTを利用した建築物です。(屋根と二階床部分)鶴ヶ城の近くでこだわりのメニューを提供しています。エネマネハウス・母の家2030は、芝浦工業大学とパナソニックによる全面監修のもと、CLTを用いて建築されたZEH型モデルハウスです。CLT建築物の概要及び地場木材利用の普及における事業説明、CLT建築物の見学や林業研修における座学の一環として学生様や建築関係者、林業従事者の方々など、幅広い方々に向けて行っています。

株式会社 北日本金型工業

要予約



見学の内容 工場見学　所要時間 約40分
費用 無料　WEB https://www.njmould.co.jp
住所 会津若松市河東町浅山字仲田40-1
問合 0242-75-4731
日時・条件 平日10:00～16:00／電話にて予約

プラスチック製品の設計、成形、組み立てと、一貫した生産を行っている会社です。大学などの高等教育機関や他企業と連携し、製品開発の経験もあるなど、高い技術を有しています。

織姫交流館(道の駅 からむし織の里しょうわ)

要予約



見学の内容 からむし織り体験(コースター織体験)
所要時間 約20分
費用 からむし織り体験(コースター織体験)1,100円
WEB https://www.karamushi.co.jp/michinoeki.html
住所 大沼郡昭和村佐倉字上ノ原1番地　問合 0241-58-1655
日時・条件 無休(9:00～17:00)からむし織り体験(コースター織体験)　金・土・日・祝日(要予約)

からむし製品やつる細工などの生活工芸品のほか、季節野菜や加工農産品の販売、高機を使ってからむし織体験ができます。古より、手から手へと受け継がれてきた「からむし」にふれる体験交流の場としても織姫交流館をご利用ください。

大和川酒造(煉瓦煙突・北方風土館)



見学の内容 酒蔵見学、試飲、販売　所要時間 約30分
費用 無料　WEB http://www.yauemon.co.jp/
住所 喜多方市字寺町 4761
問合 0241-22-2233
日時・条件 通年9:00～16:30

創業が江戸時代中期の寛政2年(1790年)の酒蔵です。現存する煙突は酒を仕込む際に使われていました。併設されている北方風土館では、江戸時代に作られた蔵の見学や、昔の酒造りに使われた道具の展示のほか、日本酒の試飲・販売が行われています。煉瓦煙突は平成20年度に経済産業省の「近代化産業遺産群　続33」に認定されました。

手作り体験ひろば番匠

団体は要予約



見学の内容 赤べこ絵付け体験　所要時間 約1時間
費用 970円　WEB http://www8.plala.or.jp/akabeco/
住所 会津若松市和田一丁目 6-3
問合 0242-27-4358
日時・条件 9:00～17:00(12月～2月 10:00～16:00)
体験希望の方は、閉館1時間前までに入館ください。

会津を代表する張り子民芸品「赤べこ」の製造元です。
赤べこの絵付け体験ができる貴重な体験と楽しい思い出の場を提供しています。

アルテマイスター(株式会社 保志)

要予約



見学の内容 仏壇・仏具・位牌の製造工程見学
所要時間 最大約120分　費用 無料
WEB https://alte-meister.co.jp
住所 会津若松市門田町一ノ堰村東40　問合 0242-27-4380
日時・条件 通年／休業日:土日祝、夏期休業、年末年始、指定休日
午前10:00～ 午後13:30～

100年以上の歴史がある仏壇・仏具・位牌メーカーで、材料の調達から製造、販売までを行う企業です。見学コースでは一本の丸太から切り出す製材所や、加工から組立まで職人の作業を間近に見学できます。製造工程、製品ショールームやショップなど、見学いただけます。

株式会社羅羅屋 会津若松工場

要予約



見学の内容 ランドセルの製造行程を見学できます。
所要時間 個人:約30分　団体:約1時間～約1時間30分
費用 無料　WEB https://raraya.co.jp/
住所 会津若松市河東町工業団地2-2　問合 0242-23-8112
日時・条件 通年／月～金 10:00～16:00 第2・4土曜日 10:00～15:00(変更可能性あり)

「ララちゃんランドセル」でおなじみの羅羅屋さん。会津若松工場ではランドセルが作られていく様子を間近に見学(無料)できます。また、ランドセルの生地を使ったものづくり体験(有料)もあります。ショールームでは実際にランドセルに触れることもでき、敷地内では芝生スペースもあり、子供が走り回ったり、お弁当を食べたりすることもできます。

丸隆工業株式会社 門田工場

要予約



見学の内容 事業説明および工場見学　所要時間 約30分
費用 無料　WEB http://www.marutaka-ind.co.jp/
住所 会津若松市門田町工業団地15-1
問合 0242-28-3061
日時・条件 平日(年末年始除く)／高校生以上(小中学校より要望あれば対応可)
詳しくはご相談ください

治具製作及び自動車用エンジン・ブレーキ等の重要保安部品や、ミッションケース等の機能部品、薄肉の変形しやすい素材の加工を行っている会社です。
高い強度と軽さを併せ持つ炭素繊維強化プラスチック(CFRP)を使った製品は全国から注目を集めています。

株式会社 金堀重機

要予約



見学の内容 重機の見学、試乗、写真撮影(見学できる重機は日によって異なります)
所要時間 約1時間　費用 無料　WEB https://kanehori.jp/
住所 会津若松市町北町大字始字屋敷31番地1
問合 0242-32-3111

日時・条件 要相談(日曜日、祝祭日、夏季休暇、年末年始休暇を除く)
保護者同伴の小学生以下のお子様5名程度まで。

昭和30年創業。会津地方を中心にクレーン、コンクリート圧送、基礎工事を行っています。長い年月で培った技術と安全意識をもって、お客様へのご要望にお応えし、地域に貢献する企業を目指しています。弊社では「こども重機見学会」として、小学生以下のお子様を対象に、保有する重機の見学・体験を承っております。普段は触れる機会のない「はたらくのりもの」を是非間近でご覧ください。

ヒメジ理化株式会社　会津工場

要予約



見学の内容 工場見学　所要時間 約30分
費用 無料　WEB https://www.himejirika.co.jp/
住所 会津若松市真宮新町北2-53
問合 0242-59-1788

日時・条件 要相談／要予約／原則、建物内の撮影はできません。

1965年創業の水晶が原料である石英ガラスの加工を主な事業とする国内有数の石英ガラス加工企業です。会津工場は2014年9月に操業を開始しその高い技術力で製造する「半導体製造装置用石英製品」は日本のみならず世界の半導体産業を支えています。工場見学では石英ガラスの火加工や研削加工の工程を見学することができます。

株式会社マコト精機

要予約



見学の内容 生産工場及び施設等見学　所要時間 約1時間30分
費用 無料　WEB https://makotoseiki.co.jp/
住所 会津若松市河東町広田字塩新237番地
問合 0242-75-2828

日時・条件 要相談／高校生以上

複数のロール状の金型に金属板を通し、複雑な形状に加工する設備「冷間ロール成形機」のトップメーカーです。
顧客の様々なニーズに対応すべく全ての設備をオーダーメードで製造しています。
冷間ロール成形機の製造工程を見学することができます。

会津桐タンス株式会社

要予約



見学の内容 桐製品の製造工程の見学　所要時間 約30分～約40分
費用 見学無料　WEB http://www.aizukiri.co.jp/
住所 大沼郡三島町大字名入字諏訪の上394
問合 0241-52-3823

日時・条件 土・日・祝・年末年始 GW・お盆休みを除く／時間 9:00～16:00

奥会津産の会津桐にこだわり、職人が一棹一棹丁寧に作り上げる「会津総桐箪笥」をはじめ、さまざまな桐製品を製造しています。桐の里、会津三島町にある工場では、説明を受けながら製造工程を見学できます。

産業遺産 〉 産業遺産

会津地域には、経済産業省の「近代化産業遺産群」に認定されたものや、福島県近代化遺産総合調査報告書に掲載されたものなど、日本の近代化に重要な功績を残した「近代化産業遺産」や、歴史的、文化的価値の高い産業資産が数多く残っています。産業遺産を巡れば、会津の産業の奥深さを感じられることでしょう。

十六橋水門



見学の内容 産業遺産の見学(外観)　所要時間 約5分
費用 無料　WEB http://www.asakasosui.jp/
住所 会津若松市湊町赤井戸ノ口 30-2-31
問合 024-922-4595

日時・条件 自由見学

十六橋は戊辰戦争の激戦地にもなった場所で、現在の橋は1880年(明治13年)に安積疏水事業の一環として猪苗代湖ダム化のため、門を兼ねた16径間の石造アーチ橋として建設されました。現在の十六橋水門は大正3年改築の大型のストニーゲートで、現存する最古のものといわれています。

切立橋



見学の内容 産業遺産の見学
費用 無料
住所 会津若松市河東町

日時・条件 通年

切立橋は、明治23年(1890年)にドイツで製造され、九州鉄道(現在のJR九州)鹿児島本線の矢部川(福岡県)に架けられていましたが、鉄道橋としての現役引退に伴い、大正10年(1921年)にこの地に架設されました。当初は、猪苗代第四発電所の建設資材運搬用として利用されるなど、電力黎明期における水力電源開発の歴史を支える存在となりました。現在では、近代化産業遺産としても非常に貴重な橋です。

会津若松市役所 本庁舎旧館



見学の内容 産業遺産の見学
費用 無料
WEB https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/
住所 会津若松市東栄町 3-46

日時・条件 外観見学は自由

若松市役所として1937(昭和12)年7月に完成したもので、鉄筋コンクリート造3階建ての重厚な建築。半円アーチの玄関や窓が特徴です。

三津谷の登り窯

要予約



見学の内容 施設内見学　所要時間 約40分
費用 無料　WEB http://www.kitakata-renga.jp/
住所 喜多方市岩月町宮津字火付沢 3567-2
問合 喜多方煉瓦會 TEL 0241-23-5004

日時・条件 通年(毎週水曜日と木曜日、冬期間≪12月1日～3月20日≫は予約のみ対応)
団体(10名以上)は7日前まで要予約　個人は予約不要(予約推奨)

現存の窯は大正時代に築窯された十連房からなる大型登り窯で、ここで作られた瓦や煉瓦は、独特の色調と風合いをもち、数多の喜多方の蔵や建築に使用されていました。「喜多方市煉瓦館」を併設し、登り窯の修復をしながら煉瓦焼成を続ける市民団体が立ち上がり、貴重な煉瓦蔵と喜多方煉瓦の保存活動を行われています。ふくしまの近代化産業遺産に認定されています。

一の戸橋梁



見学の内容 鉄橋の見学
費用 無料
住所 喜多方市山都町

日時・条件 通年

明治43(1910)年に完成した、現JR磐越西線の石造りの鉄橋で、完成時は東洋一の美しさと言われていました。ライトアップの時期は夜景も楽しめます。平成20年度に経済産業省の「近代化産業遺産群　続33」に認定されました。

若喜商店煉瓦座敷蔵



見学の内容 蔵見学　所要時間 約15分
費用 無料　WEB https://www.wakaki-kura.jp/
住所 喜多方市字三丁目 4786
問合 0241-22-0010

日時・条件 9:30～16:30

明治37年に会津地域で初めて建築された日本の伝統建築と洋風の外観を併せ持つ煉瓦蔵です。かつて登り窯の創設者樋口市朗氏が、住み込みで働いていたことでも知られています。見る者の目を奪う外観のほか、煉瓦蔵の内部には高級材木である縞柿で作られた和室があり、どちらも必見です。昭和6年に建築された店舗と合わせて国登録有形文化財に指定されているほか、煉瓦蔵は平成20年度に経済産業省の「近代化産業遺産群　続33」に認定されました。

日中線記念館



見学の内容 記念館の見学　所要時間 自由見学可
費用 無料
住所 喜多方市熱塩加納町熱塩字前田丁 602-2
問合 喜多方市文化課　TEL:0241-24-5323

日時・条件 月曜日及び12月29日から1月3日の間不可／開館時間9:00～16:00／外観見学は常時可

交通体系や社会情勢の変化から、1984(昭和59)年に廃線となった日中線。日中は熱塩温泉の北にある地名で、山形県米沢市までつながる構想もありました。昭和13(1938)年に完成したノスタルジックな駅舎では来場記念の切符を購入できるほか、当時の客車も展示されています。平成20年度に経済産業省の「近代化産業遺産群 続33」に認定されました。

スマートシティ　スマートシティ

会津若松市は平成25年2月に「スマートシティ会津若松」の推進を掲げ、ICT（情報通信技術）や環境技術などを、健康や福祉、教育、防災、さらにはエネルギー、交通、環境といった生活を取り巻く様々な分野で活用し、将来に向けて持続力と回復力のある力強い地域社会と、安心して快適に暮らすことのできるまちづくりを進めています。

スマートシティ AiCT　要予約

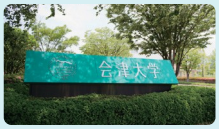


見学の内容 ICTオフィスビルの見学
費用 無料　WEB https://aizu-aiyumu.co.jp/
住所 会津若松市東栄町 1-77
問合 0242-38-2083

可能な日時・条件 常時／外観及び交流棟の見学は自由ですが、入居者や他の利用者の迷惑にならないようご注意ください。入居企業の視察等については、直接各入居企業にご確認ください。

2019年4月に開所した「AiCT」は、ICT関連企業の集積により、首都圏からの新たな人の流れと雇用の場の創出、若年層の地元定着を図り、地域の活性化に努めていくため、首都圏と同様のオフィス環境に加え、セキュリティや災害時の事業継続性に配慮した500人規模の入居が可能なICTオフィスビルです。オフィス棟には、首都圏からの企業のほか地元企業も入居しています。交流棟は、カフェなどオフィス入居者や住民が利用できるパブリックスペースとなっています。

会津大学　要予約



見学の内容 学校見学　所要時間 約30分～約40分
費用 無料　WEB https://www.u-aizu.ac.jp/
住所 会津若松市一箕町鶴賀
問合 0242-37-2510

日時・条件 平日の9:00～17:00（授業や大学の行事の都合で対応できないことがあります）
平日、基本的に高校生以上が対象ですが、小中学校からの要望があれば調整します。対応可能な人数は80名程度まで。
マスク着用、要体温測定、手指消毒、新型コロナウィルス拡大防止のため、一定の条件の下で見学を実施しています。

日本初のコンピュータ理工学専門の大学として1993年に開学して以来、「to Advance Knowledge for Humanity」（人類の平和と繁栄に貢献する発明と発見の探求）の精神のもと、豊かな創造性と高い倫理観を備え、地域社会や国際社会の産業・文化の発展に寄与する研究者や技術者、起業家精神を持つ人材の育成を目指しています。学内に約3,000台を配置するコンピュータ環境や充実した英語教育、教員の約4割が外国人という国際性の高さが特徴の大学です。



その他　その他

会津地域には、「食」を支える工場や工房なども多くあり、会津に根づく食文化の魅力を知ることができます。
また、会津地域の物流や人の交流を支えてきた鉄道やバスを、工場見学を通して再発見してみてはいかがでしょうか。

滝沢浄水場「こしぇる」　要予約



見学の内容 施設内見学（説明付）　所要時間 約1時間
費用 無料　WEB https://www.city.aizuwakamatsu.fukushima.jp/docs/2011042800020/
住所 会津若松市一箕町大字八幡字柏木15-13
問合 0242-22-0963

日時・条件 5名以上から見学受付。平日（9:00～16:00）

平成30年4月に稼働を開始した最新の技術であるセラミック膜ろ過装置を使った浄水場です。
セラミック膜ろ過装置を使った浄水場としては東北最大級であり、日々市民の皆様に安心・安全な水道水を供給しています。

お菓子の蔵太郎庵　会津坂下本社工場　要予約



見学の内容 お菓子の説明や窓越しに工場内部を見学
所要時間 約30分　費用 無料
WEB https://www.taroan.co.jp/
住所 河沼郡会津坂下町福原前4108-1　問合 0120-00-3267

日時・条件 10:00～14:00　1週間前までにご予約ください。

チーズブッセ「会津の天神さま」で有名な会津を代表する菓子店。会津坂下町の本社工場売店に加え、会津若松市や喜多方市など会津地域に店舗を構え、地元の方より愛される菓子店です。

株式会社オノギ食品「會津一國庵」　要予約



見学の内容 会津武者煎餅や会津ラスクの製造工程の見学
所要時間 約30分　費用 無料
WEB http://www.onogi.net/
住所 会津若松市町北町大字藤室字藤室 178-4
問合 0242-23-7198

日時・条件 10:00～12:30 ／定休日：日曜日・祝日

会津銘菓武者煎餅をはじめ、会津の郷土料理こづゆや駄菓子の製造販売を行っています。ガラス越しに工場見学を行うことができます。また、自社アンテナショップ「會津一國庵」ではお土産を購入することもできます。

会津坂下町 目黒麹店　2週間前



見学の内容 米麹を使った味噌づくり体験※出張味噌作り教室もあり（要相談）
所要時間 体験 約2時間30分～約3時間
費用 体験教室…お一人様3,650円（6キロ）～（樽持参の場合は300円引き）
WEB http://www.kaujiya.com/　住所 会津坂下町三谷佐藤分670-2
問合 0242-83-3723

日時・条件 体験10月～7月中旬の13:00～15:00／人数は5名以上から25名まで

大正14年創業の店。当時から変わらない技術で、地元産にこだわった麹・味噌作りを続けています。店舗ではこだわりの製品を購入できる他、こだわりの材料で自分だけの味噌が仕込める味噌作り体験「味噌教室」も行っています。

会津中央乳業株式会社　要予約



見学の内容 牛乳ができるまでの工程を見学
所要時間 約30分～60分　費用 無料
WEB https://aizumilk.com/
住所 会津坂下町大字金上字辰巳 19-1　問合 0242-83-2324

日時・条件 年中無休／10名～90名までの見学が可能／1週間前まで電話・FAXで要予約

「原料乳は全て会津産の生乳」を使用している牛乳屋さんです。会津を愛するまじめな酪農家の皆さんが愛情込めて育てた"べこ"の品質と素材を大切にして、極力無添加にこだわる製品づくりを間近に見学できます。試飲もご用意しておりますので、ぜひおいしさを実感して下さい。工場併設の「べこの乳アイス牧場」では、工場でできたての「会津の雪」ヨーグルトやアイスクリームも販売しています。

会津鉄道株式会社　要予約



見学の内容 会津田島駅構内の車両基地見学
所要時間 約1時間　費用 無料
WEB http://www.aizutetsudo.jp/
住所 会津若松市材木町一丁目3番20号（本社）　問合 0242-28-5885（本社）

日時・条件 土日祝日を除く　※詳しくは、お問い合わせください
・8名以上でお申込みをお願いいたします。　・会津鉄道をご利用ください

旧日本国有鉄道（国鉄）会津線を引き継ぎ、1986年に会津鉄道株式会社が設立。西若松駅から会津高原尾瀬口駅を繋いでいます。週末を中心に運行している「お座トロ列車」や子ども達が絵を書いた車両が人気です。会津鉄道沿線には、宿場町として栄えた「大内宿」や「塔のへつり」、田園風景、渓谷など魅力が沢山あります。

会津乗合自動車 車検工場　要予約



見学の内容 バスの整備工場見学
所要時間 約30分　費用 無料
WEB https://www.aizubus.com/
住所 会津若松市中央三丁目9番7号　問合 0242-24-6621

日時・条件 お問い合わせください

人々の足として、長きに渡り会津地域を支えてきた会津乗合自動車（会津バス）。車検工場では、安心して乗車いただけるよう細かな点検整備がされています。古く珍しいバスや大型バスなど、バスのリアルな姿を見学できます。

モデルコースを歩く

例えばこんなコースが設定できます。

コース① 会津の産業・文化を極める

所要時間 約5時間

行程：アルテマイスター →（車で 約10分）→ 鶴ヶ城 →（車で 約10分）→ アドリア北出丸カフェ&エネマネハウス・母の家2030 →（車で 約10分）→ 末廣酒造 嘉永蔵



ポイント

実直な会津人気質は、きめ細やかな「ものづくり」にこそ生かされます。会津ならではの「ものづくり」の現場を見学します。

アルテマイスター（株式会社 保志）



100年以上の歴史がある仏壇・仏具位牌メーカーで、材料の調達から加工、製造、販売までを行う企業です。
詳しくは④ページへ

鶴ヶ城見学



会津若松市のシンボル。戊辰戦争では約1か月の激しい攻防戦に耐え、難攻不落の名城として知らしめました。

アドリア北出丸カフェ&エネマネハウス・母の家2030



アドリア北出丸カフェは、CLTを利用した建築物です。エネマネハウス・母の家2030は、CLTを用いて建築されたZEH型モデルハウスです。
詳しくは④ページへ

末廣酒造 嘉永蔵



末廣酒造は、嘉永三年（1850）の創業で、嘉儀金一郎氏による「山廃造り」を現在まで伝承している歴史ある蔵元です。
詳しくは③ページへ

コース② 再生可能エネルギーとものづくりを探索

所要時間 約5時間

行程：株式会社グリーン発電会津 →（徒歩で 約2分）→ 株式会社羅羅屋 会津若松工場 →（車で 約10分）→ 會津藩校日新館 →（車で 約15分）→ 猪苗代第二発電所



ポイント

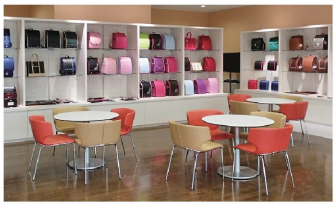
会津地域で盛んに行われている「再生可能エネルギー」への取り組みと、ものづくりの企業を見学します。

株式会社グリーン発電会津



木質バイオマス発電により生まれた電気を、電力会社の送電網を使用してお客様に供給する発電事業者です。
詳しくは②ページへ

株式会社羅羅屋 会津若松工場



「ララちゃんランドセル」でおなじみの羅羅屋さん。会津若松工場ではランドセルが作られていく様子を間近に見学できます。
詳しくは④ページへ

會津藩校日新館



会津藩の学び舎、藩校日新館を復元した施設です。

猪苗代第二発電所

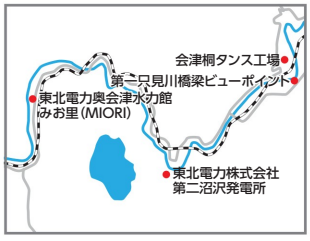


猪苗代第二発電所は、1918年（大正7年）に運転を開始した発電所です。電気の仕組みや発電の歴史なども学ぶことができます。
詳しくは②ページへ

コース③ 只見川沿いの再生可能エネルギーとものづくり

所要時間 約5時間

行程：東北電力株式会社 第二沼沢発電所 →（車で 約20分）→ 東北電力奥会津水力館 みお里（MIORI） →（車で 約25分）→ 第一只見川橋梁ビューポイント →（車で 約5分）→ 会津桐タンス工場



ポイント

只見川沿いの水力発電所や電源開発の歴史や奥会津のものづくりを見学します。

東北電力株式会社 第二沼沢発電所



第二沼沢発電所は、最大出力46万kWの東北電力最大の揚水式発電所です。
詳しくは②ページへ

東北電力奥会津水力館みお里（MIORI）



水力発電の仕組みや只見川水系における電源開発の歴史、再生可能エネルギーの活用に向けた取り組みやエネルギーミックスなどについて学ぶことができます。
詳しくは③ページへ

第一只見川橋梁ビューポイント



第一只見川橋梁は、只見線を代表する景観の一つとして人気のあるスポットです。道の駅尾瀬街道みしま宿からビューポイントまで徒歩で約15分です。

奥会津郷土写真家・星賢孝

会津桐タンス工場



奥会津産の桐にこだわり「会津総桐箪笥」をはじめ、さまざまな桐製品を製造しています。
詳しくは⑤ページへ

モデルコースを歩く

例えばこんなコースが設定できます。

コース④ 会津鉄道沿線の魅力を再発見

所要時間 約4時間

行程：西若松駅 →（鉄道で 約25分）→ 若郷湖にかかる橋（車窓から）→（鉄道で 約6分）→ 湯野上温泉駅 →（バスで 約20分）→ 大内宿 →（バス・鉄道で 約1時間（湯野上温泉駅経由））→ 会津鉄道株式会社 車両基地



ポイント

会津鉄道は、会津地域の物流や人々の交流を長きに渡り支えてきました。沿線には、田園風景、渓谷など魅力が沢山あり、会津田島駅では会津鉄道の車両基地が見学できます。

西若松駅



会津鉄道の起点の駅です。平成17年に完成をした駅舎です。

若郷湖にかかる橋（車窓から）



芦ノ牧温泉南駅を過ぎてすぐに阿賀川の若郷湖にかかる橋をご覧いただけます。

湯野上温泉駅



日本でも珍しいや茅葺屋根の駅舎です。日本の懐かしい雰囲気が残っています。

大内宿



江戸時代の面影を残した茅葺屋根の民家が並びます。

会津鉄道株式会社車両基地



会津鉄道の車両整備の様子を見学できます。車両基地は「会津田島駅」です。

詳しくは⑥ページへ

コース⑤ 会津の食を支える工場見学

所要時間 約3時間

行程：会津中央乳業株式会社 →（車で 約3分）→ お菓子の蔵太郎庵 会津坂下本社工場 →（車で 約5分）→ 道の駅 あいづ湯川・会津坂下 →（車で 約20分）→ 株式会社オノギ食品「會津一國庵」



ポイント

会津地域には「食」を支える工場や工房なども多くあり、会津に根づく食文化の魅力を知ることができます。

会津中央乳業株式会社



「原料乳は全て会津産の生乳」を使用している牛乳屋さんです。製品づくりを間近に見学できます。

詳しくは⑥ページへ

お菓子の蔵太郎庵 会津坂下本社工場



チーズブッセ「会津の天神さま」で有名な会津を代表する菓子店。

詳しくは⑥ページへ

道の駅 あいづ湯川・会津坂下



地元の農家さんが愛情たっぷり込めて育てた野菜や果物、地元の伝統工芸品などを販売しています。

株式会社オノギ食品「會津一國庵」



会津銘菓武者煎餅をはじめ、会津の郷土料理こづゆや会津ラスクの製造工程を窓越しに見学できます。

詳しくは⑥ページへ

コース⑥ 会津の伝統産業に触れる

所要時間 約4時間

行程：会津慶山焼 →（車で 約10分）→ 会津木綿工場 →（車で 約10分）→ 鈴善漆器店 →（車で 約5分）→ 絵ろうそく絵付け体験



ポイント

長い時間をかけて守り受け継がれてきた、会津の伝統産業を体験することができます。

会津慶山焼



蒲生氏郷公が黒川城（のちの鶴ヶ城）の屋根瓦をつくるために、瓦を焼かせたのがはじまりとされています。

詳しくは③ページへ

会津木綿工場



江戸時代の初期に生産が始められた会津木綿。会津若松市内には現在2織元を残すのみとなっています。

鈴善漆器店



鈴善漆器店は、創業200年余年、独自の技法を受け継ぎ、美しく使いやすい会津漆器を作っています。

詳しくは③ページへ

絵ろうそく絵付け体験



宝徳年間（1450頃）、領主葦名盛信が漆樹の栽培を奨励したことに始まりとされています。

詳しくは③ページへ

歴史観光・会津のグルメ

会津若松の観光は… 会津若松観光ナビ 検索

観光都市、会津若松には見所がたくさんあります！産業観光と合わせて、歴史観光もお楽しみ下さい。



鶴ヶ城（若松城天守閣）

TEL：0242-27-4005

鶴ヶ城は今から約630年ほど前に、その前身ともいえる東黒川館を葦名直盛が築いたのがはじまりと言われ、戊辰戦争では約1ヶ月に及ぶ激しい攻防戦に耐えた名城として、その名を天下に知らしめました。
明治7年に取り壊されましたが、昭和40年に再建、天守閣の内部は郷土博物館となっており会津の歴史に触れることができます。
平成23年には赤瓦へのふき替えが完了し幕末当時の姿を再現し、現存する天守閣では国内唯一の赤瓦の天守閣となっています。



国指定名勝 会津松平氏庭園 御薬園

TEL：0242-27-2472

会津松平家二代藩主保科正経は、領民を疫病から救うため薬草園を整備しました。三代藩主松平正容は、朝鮮人参を試植し、広く民間にも奨励したことから「御薬園」の名で呼ばれ、現在も四季折々に花が咲き誇り、歴代の藩主が愛した庭園の風情を楽しめます。



東山温泉

TEL：0242-27-7051（東山温泉観光協会）

約1300年前に僧行基によって発見されたと伝えられる温泉で、無色透明なお湯は胃腸病、婦人病、神経痛、リウマチなどに効用があるといわれています。かつて新撰組の土方歳三が傷を癒したり、東山の温泉情緒を愛した竹久夢二や与謝野晶子など多くの文人歌人が訪れています。



會津藩校日新館

TEL：0242-75-2525

江戸時代当時の施設を忠実に復元された現在の日新館では、壮大な江戸建築や当時の学習の様子を観覧できるほか、弓道や座禅などの各種武士道体験や、会津の縁起物「赤べこ」などの絵付け体験も楽しめます。



会津藩主松平家墓所

明暦3年（1657年）に会津藩祖保科正之の嗣子、正頼が亡くなったときに造営されました。二代藩主正経から九代容保の墓、歴代藩主の側室、子女の墓が立ち並んでいます。壮大な規模と歴史的宗教的景観は、我が国有数の大名家墓所として高い評価を受けています。国指定史跡。



会津武家屋敷

TEL：0242-28-2525

会津武家屋敷は江戸時代の会津藩家老西郷頼母の屋敷を中心に、福島県重要文化財である旧中畑陣屋や数奇屋風茶室、藩米精米所などの歴史的建造物が軒を連ねる屋外博物館（ミュージアムパーク）です。



芦ノ牧温泉

TEL：0242-92-2336（芦ノ牧温泉観光協会）

大川の渓谷に沿って広がる自然景観に恵まれた温泉。江戸時代から湯治場として利用されてきました。湯量も豊富で、神経痛、胃腸病、皮膚病に効果があります。温泉街には足湯があり、近くの自然散策路を逍遥するのもおすすめです。



福島県立博物館

TEL：0242-28-6000

福島県立博物館は、昭和61年に鶴ヶ城の三ノ丸跡地に開館しました。福島県の歴史・文化・自然などの魅力を発見できる場となっています。鶴ヶ城公園の美しい自然を眺めながら、楽しい一時をお過ごし下さい。



ソースカツ丼

会津米のごはんの上に、千切りキャベツを敷き、その上にソースに浸した揚げたてのトンカツをのせる。大正時代から親しまれてきた庶民の味です。



カレー焼きそば

食事にもおやつにも、お酒の後のシメとしても親しまれてきた青春の味です。焼きそばの上にスパイシーなカレーがかかったスタイルで、トッピングや味わいはお店ごとさまざま。食べ比べもおすすめです。



会津清酒

会津は、水、米、気候など、酒造りに最適な気候に恵まれた地域。杜氏が伝統の技を脈々と受け継ぎ、愛情を込めて育てた美酒が数多くあります。



会津馬さし

日本三大馬肉の一つといわれ、切り身が桃色であることから「桜」と呼ばれています。ヒレやロースなどの刺身は極上の旨みと柔らかさがあり、地酒の肴として欠かせません。

ダムカードを集めて！ダムカレーを食べてみよう！

国土交通省と独立行政法人水資源機構の管理するダムでは、ダムのことをより知っていただこうと、平成19年より「ダムカード」を作成し、ダムを訪問した方に配布しています。

カードの大きさや掲載する情報項目などは、全国で統一したものにしており、おもて面はダムの写真、うら面はダムの形式や貯水池の容量・ダムを建設したときの技術、といった基本的な情報からちょっとマニアックな情報までを凝縮して載せています。

カードは、国土交通省と水資源機構の管理するダムのほか、一部の都道府県や発電事業者の管理するダムで作成し、ダムの管理事務所やその周辺施設で配布しています。







出典：国土交通省ウェブサイト
https://www.mlit.go.jp/river/kankyo/campaign/shunnkan/damcard.html

会津にもあった！ダムカレー！

会津地域においても、
ダムをモチーフにしたカレーを
提供しております。



①大川ダムカレー
提供店：DECCORA（デッコラ）



②新郷ダムカレー
提供店：ふれあいランド高郷



③山郷ダムカレー
提供店：ふれあいランド高郷

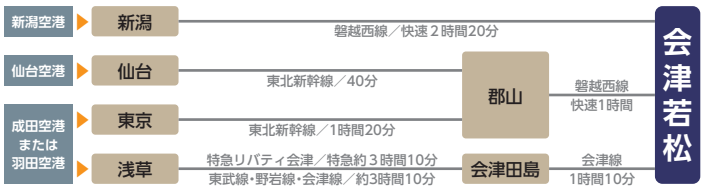
アクセス

位置図



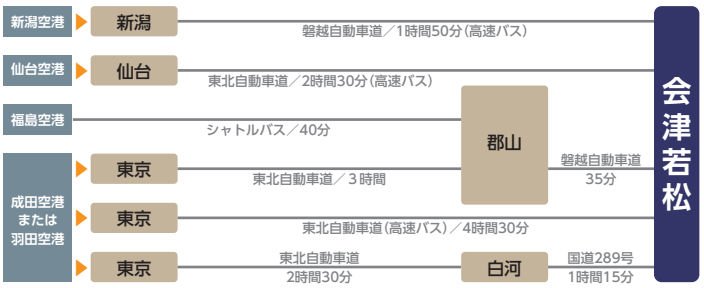
会津若松へのアクセス

鉄道で



(注)都市間の距離及び所要時間はおよその目安です。
とくに所要時間は季節や天候によって変わる場合があります。

自動車で



2022年3月発行　情報は変更になる場合がありますので、ご了承ください。

一般財団法人 会津若松観光ビューロー

〒965-0041　福島県会津若松市駅前町1-1 会津若松駅内　Tel.0242-23-8000 ／ Fax.0242-23-9000

会津若松市産業資産利活用推進協議会